

2021年8月13日

各 位

会 社 名 プレシジョン・システム・サイエンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 田 島 秀 二
(コード番号：7707 東証マザーズ)
問合せ先 取締役総務部長 田 中 英 樹
(TEL 047-303-4800 <http://www.pss.co.jp/>)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、2021年6月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年5月14日公表)	前期実績 (2020年6月期)
基準日	2021年6月30日	同左	2020年6月30日
1株当たり配当金	5円	—	0円
配当金総額	138百万円	—	—
効力発生日	2021年9月29日	—	—
配当原資	その他資本剰余金	—	—

(注) 純資産減少割合 0.023

2. 配当の理由

当社は、内部留保について、設備投資や研究開発活動を中心として、企業価値を高める様々な活動に利用していく方針であり、そのため、配当と内部留保のバランスをとりながら株主還元を行ってまいりたいと考え、当面の間は、連結での配当性向20%程度をひとつの目安として運用していく方針があります。しかしながら、近年における厳しい業績を踏まえ、第30期(2015年6月期)より無配を継続しておりました。

今般、第36期(2021年6月期)における当社製品の販売が好調に推移したこと及び新株予約権の権利行使が進んだことから純資産額が大幅に増加し、また今後の業績動向を勘案した結果、当期の期末配当から復配することといたしました。そのため、分配可能額の大幅拡充を図り、今後の株主還元の充実と資本政策の機動性を高めることを目的として、資本準備金の額を減少し、その全額をその他資本剰余金に振り替え、増額したその他資本剰余金の一部を繰越欠損金の填補に充てる(※)と共に、その他資本剰余金の残額を原資として1株当たり5円の配当を行う議案を2021年9月28日開催予定の第36回定時株主総会に付議することを決議したものであります。

(※)なお、本日併せて公表しております「資本準備金の額の減少及び剰余金の処分並びに自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」をご参照下さい。

以 上